

(令和7年度) 第3回白山市上下水道料金検討委員会 会議内容

- 1 日 時：令和8年1月29日（木）午前10時～午前11時50分
- 2 場 所：白山市民交流センター3階 企画展示室
- 3 出席委員：新委員長、松本副委員長、佛田委員、京念委員、藤田委員、高山委員、池崎委員、宇谷委員
- 4 事務局：上下水道部長、企業総務課長、上下水道課長、鶴来白山ろく上下水道課長、上下水道課担当課長、企業総務課課長補佐、同課長補佐、同係長

5 会議要旨

発言者	発言要旨
委員長	<p>【委員長あいさつ】 前回までの検討委員会で、料金改定、値上げは致し方ないだろうとの理解だった。 今回は、どれくらいの改定率についてどれくらい幅があるか、事務局のシミュレーション結果を踏まえ、忌憚のない意見をお願いしたい。検討委員会としても山場を迎えてきたところ。</p>
市	<p>【資料P6まで説明】 1 前回（第2回検討委員会）の振り返り</p>
委員	<p>基本的にはほとんどの人が、料金を納めているということか。</p>
市	<p>はい。 【資料P7～8説明】 2 人口の見通し</p>
委員	<p>金大教授の説明では、美川地区の人口について、20年前よりも相当減っているとのことだった。反面、（人口は減っているが）世帯数は増えている。一人暮らしが増え、家の戸数も増えている。それも加味しているか。人口と世帯数の増減が相反している地域もあることを知ってほしい。人口シミュレーションはこれで良いのか。</p> <p>これまでの2回の会議資料を精査した。また、A市の料金改定について新聞（R7.11）に掲載されていた。 A市は、水道料金が4,323円、下水道使用料が2,750円で、白山市の水道料金は半額ほどだ。 新聞では、A市は赤字であり、2割から3割上げないと健全な運営ができないと。なぜ、白山市は半額で、改定率が9.1%や10%で良いのか疑問を感じる。 円安が進み、様々なコストがかかる。白山市が（9.1%等の）改定率で値上げしてもA市の半分で未来永劫よいのか。 配管工事等の費用等についても、石川県内どこも同じで、担い手がない問題もある。本当にこれで良いのか。</p>

市	<p>人口シミュレーションについて、人口、世帯数という見方もあるが、どれだけ水道メーター（契約件数）があるかによって、料金がかかることになっている。</p> <p>また、人口だけではなく、有収水量についても指標としている。</p> <p>水道人口と、下水道人口のカーブが異なるのはなぜかと思われたかもしれないので、補足すると、水道人口については、民営簡易水道が順次統合されるときに増える人口を加えていくが、その際、人口減少率を乗じて加算している。</p> <p>下水道人口については、水洗化率がほぼ100%であり、松任・美川・鶴来地域の住民基本台帳上の人口減少率と、山ろく地域のものは異なるので、それぞれ減少率を乗じている。人口ビジョンの数値よりは、厳しい見込みで試算した。</p> <p>A市の状況については、A市の検討委員会で検討中であり、結論はまだであるが、現状で両市の水道料金の差は、倍ほどある。</p> <p>給水原価で見ると、白山市は126円/m³のところ、A市は199円/m³で、水を製造する費用が多くかかっていることも、料金に影響すると思われる。</p> <p>また、県水の受水率についても、白山市は1割だが、A市は4割となっており、料金に影響あると推測される。</p> <p>A市の検討委員会では、水道については、改定案として20%、25%、30%で、下水道は10%から20%で検討しているようだ。</p> <p>A市の水道については、令和2年から令和6年まで赤字で、令和6年度は、2,500万円の赤字だったようで、赤字が続くと、内部留保資金が減少し、事業経営が困難になるとのことで、料金の検討をしているとのこと。</p> <p>A市も平成22年以降料金改定していないとのことで、白山市もほぼ同様。</p> <p>委員ご指摘のとおり、物価も上がっており、料金の検討を行っているものと推測している</p>
委員	<p>コストがかかること。地震等の災害で液状化現象が起これ、ライフラインが破損すると、設備投資が必要になる。</p> <p>儲け過ぎるのは良くないが、資金が不足すると、将来の子や孫の世代に負担がかかる。値上げについてやぶさかでないが、ライフラインでも、トイレ、電気、水道があれば、人間は生きていけるので、意見を言った。</p>
市	<p>【資料P9～16説明】</p> <p>3 料金改定シミュレーション（水道）</p>
委員	<p>民営簡易水道の上水道への統合が前提となっているが、統合が進まなければ、改定率も20%では、足りなくなるのか。赤字になるのが早まるのか。</p> <p>民営簡易水道をどのように取り込んでいくのか。プランがあるのか。</p>

市	<p>民営簡易水道が統合されなかった場合は、給水人口は増えないが、統合のための費用がかからないため、統合されないから赤字になるということはないと考えている。計画期間中（計画及び、人口シミュレーション）に、どれだけの民営簡易水道が統合して給水人口が増えるかを加味したものになっている。</p> <p>資料の説明とおおり、料金収入はわずかながら上昇するが、物価上昇率が、給水人口の伸びよりも大きいため、赤字になるという現象が出てきたと推測している。</p> <p>民営簡易水道の統合は、計画通り進めているところだが、組合の事情で、若干前後しているところもある。</p>
委員	今後統合していくと理解した。
委員	物価上昇率について、今後もっと上がるのではないか。
市	<p>過去3年でみると、物価上昇率は2.6%になる。市で計画策定を行う際に、5年平均で算出している。</p> <p>そのため、今回、令和2年度から令和6年度の平均で、1.5%で試算した。</p>
委員	未来の予測値ではないのか。
市	<p>これまでの平均値で試算している。</p> <p>今後5%等上がると見込んで試算することは、困難なため。</p> <p>この検討委員会で決めたことをずっとではなく、5年後をめどに料金の検討を行い、物価上昇についても、その時点のものを反映した内容で検討することになる。</p> <p>先ほど意見もあったが、儲け過ぎるわけにもいかず、今後の予測は難しいので、5年間の平均物価上昇率1.5%で試算した。</p>
委員長	この消費者物価指数は、生鮮食品を除くとなっており、我々のイメージでは、生鮮食品の物価高騰が身近なこともある。
委員	<p>民営簡易水道の統合について、100%統合の見込みか。</p> <p>火災時に、民営簡易水道の地域は、消火のための水が少ないため、放水できない。消防車1~2台分の水量しか防火水槽にないため、消防車が何十台も集まるような大火となると放水できない。川から水をとることもあるが。</p> <p>管が太ければ、口径75mm、150~200mmで災害時に安定した水量があり、震災も含めて上水道なら減災に結び付く。</p> <p>自身の経験で、ある地域は簡易水道の地域で、消火用の水が出なかったために、1軒ですまなかった（延焼した）ことがあった。</p> <p>上水道の利点が、防災、減災の意味でもあると思う。</p> <p>民営簡易水道を100%取り込む計画なら、このシミュレーションで良いのかと思ったので、意見としたい。</p>

市	<p>民営簡易水道全てを、上水に統合すれば、消火栓など（防災・減災上の）心配が解消されるのではないかとのご意見だったと思う。</p> <p>民営簡易水道の取り掛かり部分について、各民営簡易水道組合に対して、市の上水道への統合希望についてアンケートをとっており、希望した組合から進めているところである。</p> <p>統合の際は、消火栓の整備を行っていく。</p> <p>統合しないところについては、地域において防火水槽の準備をしていただいている。（危機管理課所管）</p> <p>全部、上水道にすればよいのではとの考え方もあるが、経費の面もある。</p> <p>松任・美川・鶴来地域の、建物が集中しているところでは、上水道事業は効率が良いが、離れたところ、1～2Km先に管を伸ばす際は、建設コストがかかり、投資した分を料金収入で回収できるかということもあり、仮に全て統合するなら、料金をもっと上げなければいけなくなることも考えられる。</p> <p>経営的な目線で、市民のみなさんから料金を払っていただいた分に見合った、投資効果があったかについても大事にしていかないといけない。</p> <p>現在使っていただいている方々にも、安全で、安心な、安定供給を維持しないといけない。</p> <p>そのため、消火栓が必要なので、上水道接続というのは厳しいものがある。</p>
委員	<p>防火水槽の水量は40 m³しかない。消火栓なら1 m³/分の水量がある。消防車1台で40分、2台で20分しかもたない。</p> <p>町内で30世帯しかない地域で、防火水槽1つのところもあるので、白山市の市民にとって安全、安心の意味を込めて質問した。</p>
市	<p>料金の改定については、5年ごとに検討することになっており、世の中の状況も変わっていくので、その都度、検討委員会を開催し皆様方と相談させていただきたいと考えているので、よろしくお願いします。</p>
市	<p>【資料P 17～19説明】 3 料金改定シミュレーション（下水道）</p>
委員	<p>質疑なし</p>
市	<p>【資料P 20～24説明】 4 水道料金改定案</p>
市	<p>（補足）山ろくの民営簡易水道と、飲料水供給施設の違いについて</p> <p>飲料水供給施設は、山ろくの奥の方の、水道管を延伸困難なところで、集落単位で運営している施設。</p> <p>前回（H30～R元）検討委員会で、山ろくの簡易水道の料金を段階的に値上げし、上水道の料金と統一させたときに、散在している集落単位のところ（飲料水供給施設水道）は、市での整備が追いつけない状</p>

	<p>態のため、上水の半額の料金で運営することになったという経緯がある。</p> <p>今回は、飲料水供給施設水道についても、電気代や薬品費などの経費がかかっているため、今の上水道の料金に統一させるのではなく、改定率分を上乗せできたらと考えている。</p>
委員	<p>山ろく代表として、飲料水供給施設水道については、料金を据え置いてほしい。</p> <p>市街部に比べて、超高齢化が進み、1～2人暮らしで、年金収入のみの方々がほとんど。負担が少しでも増えるのではないかと。</p> <p>山ろく地域は、（自己井戸など）もともと水道は自前で賄ってきた。水にお金がかかっていなかった。市町村合併後料金がかかるようになったという思いが潜在的にある。</p> <p>大した金額ではないと思うが、山ろく地域の意をくんでほしい。とにかく超高齢化、限界集落で、若い世代がいない地域であり検討してほしい。</p>
委員長	<p>超高齢化への配慮をして、市街地の料金の半額を維持した上での、値上げということか。</p>
市	<p>はい。</p>
委員	<p>そうであれば、十分山ろく地域の方々への配慮はされている。</p> <p>積雪の話もあったが、水源に行くにも、整備された道があるわけではなく、水質を保つための人力や経費もそれなりにかけている。</p> <p>そこで、半額を維持しながら値上げできないかという話だと思う。</p>
委員	<p>値上げというだけで、インパクトがある。</p> <p>歴史的に水は、地下水を汲み上げたり、谷川の水を生活に利用し続けてきた。そのような中で、水にお金をかけるということが、大した金額ではないなら勘弁してほしいという気持ちだ。</p>
市	<p>お金の話で言うと、現在、飲料水供給施設水道の料金収入は、年間140万円程で、維持管理費用として年間800万円ほど使っている。</p> <p>今回の値上げについては、他の地域の方々も料金上がるので、飲料水供給施設水道の地域の方々も、わずかの額ではあるが、市全体でご負担いただけたらと原案として出した。</p>
委員	<p>わかった。</p>
委員	<p>（山ろく地域の方々の）水に対する思いについて新鮮だった。</p> <p>平場の考えもわかった。料金が半額の地域があるということも、今知った。</p> <p>根本的に、日本国内どこに行っても、水は安いと思っている。過去からの蓄積もあるがインフラが整っている。</p> <p>一律的な値上げもあるのではと思って聞いていた。</p> <p>どこに住んでいるからというより、そもそも値上げするということから今回の検討が始まっているので、同じ値上げ幅が良いのではと思っている。</p>

	銀行の融資で例えると、A社とB社に対する融資について、銀行なら変えることはできる。しかし、市は、変えてはいけないと思う。
委員長	飲料水供給施設水道を利用している方々については、どれだけ丁寧な説明ができるか、ご理解いただけるかだと思うので、広報の一環として努力してほしい。 分母が小さい（もともとの料金が低額）ので、値上げ金額そのものは小さくなるが、市全体の公平性の担保という形で、説明の工夫をしてほしい。
市	【資料P25～33説明】 4 水道料金改定案 5 下水道使用料改定案
委員	質疑なし
市	【資料P34～36説明】 6 料金改定の組み合わせ案
委員長	料金回収率は、80%を下回らないようにということか。
市	もともと、水道事業ビジョン中間見直しのときは、90%を目標にしていた。ベストなのは100%だが、今回の改定で水道料金については厳しいので90%としていた。下水道については、もともと100%を目指している。 今回、シミュレーションを行ったところ、90%どころか、80%を下回ってしまう結果となった。
委員長	それは、改定率9.1%や10%の場合か。
市	はい。
委員長	水道事業ビジョン中間見直しの時点では、9.1%の改定で、料金回収率90%だったということか。 水道は9.1%改定で、料金回収率90%、下水道は20%改定で、経費回収率100%だったが、その後、物価上昇率を考慮すると水道は9.1%改定では料金回収率80%を下回るということ。
市	下水道事業経営戦略は、令和7年3月に出され、水道よりも後に出された数値なので、今回の見通しとほぼ同じになった。
委員長	下水道については、下水道事業経営戦略中間見直し時も改定率20%改定で経費回収率100%だったということだ。 そこで、見通しは、当時とあまり変わらなかったということだ。
市	下水道については、改定率15%にすると、経費回収率は100%を下回るため、20%を示した。
委員長	下水道は、改定率25%までなくても大丈夫ということか。

市	<p>25%まで改定しなくても大丈夫と見込まれた。</p> <p>資料のP18の、令和10年度から令和14年度の平均では98.9%となるが、令和12年からの5年平均経費回収率は、101.5%であり、100%を維持する結果となった。</p>
委員長	<p>水道は料金回収率90%、下水道は経費回収率100%を達成するためには、水道、下水道ともに20%改定しないとイケないということか。</p>
市	<p>実際に試算すると、そのような結果になったという報告になる。</p>
委員	<p>資料P36によると、委員長も言われたが、ケース3、4なら突発的なことがあっても、(計画)期間中に新たな値上げをしなくても良いということか。</p> <p>資料P35は、あくまでも他の市町が値上げしない前提での順位か。</p> <p>他の市町も値上げすれば、(見込みの安い方から5番目ではなくまた、安い方から2番目になることもあるのでは。</p>
市	<p>どちらも、可能性がないとは言い切れない。</p> <p>B市は、下水道使用料について、令和8年4月から19%ほど値上げすると聞いており、A市も検討中と聞いており、据え置かれるのか値上げされるかは今後となる。</p> <p>C市は、令和4年9月に下水道使用料の改定があったが、今後の情報は特にない。</p>
委員	<p>B市の改定後の金額を反映させたグラフか。</p>
市	<p>令和8年1月現在のものなので、反映されていない。</p>
委員長	<p>B市は、下水道使用料が上がるのは確定か。</p>
市	<p>金額までは聞いていないが、令和8年4月から値上げすると聞いている。</p>
委員	<p>白山市は、(水について)原油国のようなもの。水に関しては、何不自由ない。今、安い方から2番目であり、なるべく低い改定率であってほしいと思う。</p>
市	<p>水道だけでみると、順位は5番よりは低くなる見込み(安い方から4位)で、上下水合わせると5位になる見込み。</p>
委員	<p>県が、震災に備え、防災条例を作るとの報道があった。</p> <p>震災に備えて一番大事なのは、トイレである。トイレがないと、エコノミークラス症候群による災害死が増える。水を飲まない、トイレに行かないことにより、脱水死もおきる。</p> <p>結局排泄するものは、下水道に流れる。</p> <p>昨日、埼玉県八潮市の道路陥没事故から1周年だった。(同様の事故が起きそうなところは)全国にいっぱいあると思う。全国から補助金要望があり追い付かないとのこと。</p>

	<p>県条例により、基準が変わり、新しい下水管はこのような規格のものにするようにという指示が出たり、液状化対策のために順次変えるようにとでるかもしれない。</p> <p>一丁目一番地はトイレであり、災害の専門家としては、条例改正等に備えると、委員長も話していたが、ケース3かケース4が妥当だと思う。今後料金は定期的に見直すとのことだが、5年以内に赤字が出ないように進めていただければありがたいと思う。</p>
委員	<p>定期的な料金改定で、社会情勢からみんな値上げしている。今後の災害に備え、先行投資として、ケース3で。</p> <p>次回設置される検討委員会で、もっと値上げしなければならないようなことがないように、平準化の意味も、なだらかなグラフを描くような値上げ幅となるならば、ケース4でも致し方ないのかなと思う。</p> <p>将来、急激な値上げにならないのであれば。</p> <p>他の委員から話のあった、水は無料というのもある。自分の住むところは、民営簡易水道の地域であり、昔は電気代だけかかっていたが、今は塩素も入れている。簡易水道になって水質は良くなった。</p> <p>民営簡易水道は、火災に弱い面もある。七ヶ用水が停水時期は、消火できないと言われているが、ポンプも進化している。</p> <p>先行投資の意味を込めて、ケース3かケース4が良いと思う。</p>
委員長	<p>改定率の決定は次回ということで、今回は、様々なシミュレーション結果を示し、ある程度の方向性を出すということだったかと思う。</p> <p>委員のみなさんには、それぞれ意見をお願いしたい。</p> <p>(今回まだ発言していない委員へ意見を求めた)</p>
委員	<p>上下水道料金の値上げが前提だと思うが、改定した場合、水の純度は良くなるか。ただ、料金を上げるだけなのか。</p> <p>(薬が多く入るかということか。)</p>
市	<p>塩素滅菌して水を配水しているが、水道法で末端での塩素濃度 0.1 mg/l以上と定められており、料金を上げたからと薬品を多く投入することはない。</p>
委員	<p>料金が変わることで、水質が変わると、お腹の調子にも影響するので。</p> <p>滞納者については、ごくわずかとのことだが、電気は滞納すると止まるが、水道はどうか。</p>
市	<p>水道は、滞納が続くと督促、催告し、給水停止予告を行ったうえで給水停止を行う。</p> <p>給水停止に出向いた際、事情を聞いたり相談があれば、福祉窓口につないだり、分納誓約をしてもらって納めていただいている。</p>
委員	<p>(滞納した場合) 延滞金はあるのか。電気料には延滞金があるので。</p>

市	<p>延滞金はない。</p> <p>水道は給水停止ができるが、下水は止めることが出来ないので、根気よく納めてもらえるよう働きかけている。</p>
委員長	<p>値上げするには何か付加価値がないかということだったと思う。</p> <p>将来の安全のために、また、料金が上がったから、具体的に水道管の入れ替えをどれだけできるようになったか、設備工事がどれだけ進むか、管路更新延長がどれだけ進むか等の広報についても、必要だと思う。</p>
委員	<p>資料を見て、県内の料金との比較で、白山市はかなり安いことがわかった。</p>
委員長	<p>その点もアピールしていけばよいと思う。</p>
委員	<p>子育て世代であるので、後世のことを考えて投資をするという考えもわかる。</p> <p>一方、自分の実家は自己井戸で、下水は使用料を払っているのので、他の委員の言われた、もともとは水にお金をかけていないという考えもわかる。実家も、ある日突然下水につないだからと、使用料がかかるようになり、水道料金もかかるようになったことから、旧の鶴来の人でも、自己井戸を使っている人もいる。</p> <p>そのため、難しい問題ではあるが、間をとると、ケース3くらいかなと思って聞いていた。</p>
市	<p>【資料P37説明】</p> <p>7 今後の予定</p>
委員長	<p>今日の検討委員会の内容を議会に報告するのは、2月会議とのこと。どのような報告をする予定か。</p>
市	<p>検討状況の報告として、第2回までの内容は、決定事項なので、「料金体系については、審議した結果、現行維持となった」ということを説明し、第3回では、改定率ごとのシミュレーションを示し、令和8年5月の第4回で改定率、改定時期の結論を出すといった説明になると思う。</p> <p>その際のシミュレーション結果についても示す予定。</p>
委員長	<p>第3回での委員の意見として、大体どのあたりの改定率かという質問が出るのではないか。</p>
市	<p>おそらく出ると思う。</p>
市	<p>これまでの3回の検討委員会で、多くの意見をいただいたので、いくつか紹介させていただこうと思っているのでよろしいか。</p>
委員	<p>了承</p>

市	<p>委員の意見を踏まえて、第4回で方向付けしていきたいという内容になると思う。第4回で、この線でということが出ると思うが、その前に確認したいといったことがあればご意見をお願いしたい。</p> <p>また、資料を持ち帰って、見直していただいた際に、これは？ということがあれば、事務局に問い合わせしてほしい。</p>
委員	<p>除雪の件で、美川地域は融雪装置が道路上に完備されている。担当課は異なると思うが、融雪装置の水はどこから来ているのか。</p>
市	<p>地下水を利用している。</p>
委員	<p>料金が上がれば、大雪の中で、山ろくの方も融雪装置が増えて便利になるなどのメリットがあればと思った。</p> <p>(上下水道について) 当たり前のことが、一番幸せだと思うので、よろしくをお願いしたい。</p>
委員	<p>白山市は、水が「おいしい、安い」を目指して頑張してほしい。</p>
委員長	<p>基本的には、安心、安全のために、白山市に住んでよかった、将来世代にわたっていくということを考えて、委員のみなさんにはご意見を頂戴している。</p>
委員	<p>私も、値上げ大賛成というわけではない。安心、安全に暮らすための水を守るためには、絶対必要なので。</p> <p>将来スラム街になっても良いというなら、現状でも良い。</p> <p>次回、ケース5や、ケース6（改定率の高い例）が出ることがないように。</p>
委員	<p>私も、値上げしてほしいわけではない。</p> <p>ただ値上げしろと言っているのではなく、先のことを考えて、子どもたちに残していかなければいけないということで議論をしてきたと思う。</p>
委員長	<p>みなさん同じ思いだと思う。議会の方にも伝えていただけたらと思う。</p>
委員	<p>水道基本料金減免により、ケース5（改定率の高い例）が出てくることはないか。</p>
市	<p>それはない。料金収入が減った分は、一般会計から国や県の交付金を繰入れる。</p> <p>以前も、前回検討委員会の意見であった、令和2年と令和5年の料金回収率が、減免により低かったときも、一般会計からの減免分の補填があったので、（水道事業）会計上に影響はない。</p>
市	<p>【閉会の挨拶】</p>